

# そらら 真実のクリスマス

いよいよクリスマスが近づきました。街中のイルミネーションが一段と美しく感じる季節です。さて、「クリスマスは特別の日」と考えておられる方は非常に多く、若い人たちのアンケート調査でも「1年でもっともロマンチックな日」にランクインするそうです。

日本で一番初めのクリスマスの祝いは、1552年・戦国時代に現在の山口県周防において宣教師たちが行ったクリスマス礼拝だと言われています。では、世界で一番初めに行われたクリスマスの祝いはどんな様子だったのでしょうか。

・・・そのころ、全世界の住民登録をせよ、という勅令が皇帝アウグストから出た。・・・人々はみな、登録のために、それぞれ自分の町に向かっていった。ヨセフもガリラヤ(現在のイスラエル共和国北東部の地)の町ナザレから、ユダヤのベツレヘム(イスラエル共和国の実際の地名)というダビデの町へ登って行った・・・身重になっているいなづめの妻マリアも一緒に登録するためであった。

soralium  
幼芽の主なる場所

第24号  
秋号

発行  
発行所：いづみキリスト教会  
いづみキリスト教会

ところが、彼らがそこにいる間に、マリアは月が満ちて男子の初子を産んだ。それで、布にくるんで、飼葉おけに寝かせた。宿屋には彼らの居る場所がなかったからである。さて、この土地に、羊飼いたちが、野宿で夜番をしながら、羊の群れを見守っていた。すると、主の使いが彼らのところに来て、主の栄光が回りを照らしたので、彼らはひどく恐れた。御使いは彼らに言った。「恐れることはありません。今、私はこの民全体のためのすばらしい喜びを知らせに来たのです。きょうダビデの町で、あなたがたのために、救い主がお生まれになりました。この方こそ主キリストです。あなたがたは布にくるまって飼葉おけに寝ておられるみどりごを見つめます。これが、あなたがたのためのしるしです。」すると、たちまち、その御使いといっしょに、多くの天の軍勢が現れて、神を賛美した(・・・略)



羊飼いたちは互いに話し合った。「さあ、ベツレヘムへ行って、主が私たちに知らせてくださったこの出来事を見て来よう。」そして急いで行って、マリアとヨセフと、飼葉おけに寝ておられるみどりごを探し当てた。それを見たとき、羊飼いたちは、この幼子について告げられたことを知らせた。それを聞いた人たちは皆、羊飼いの話したことに驚いた。  
(新約聖書ルカによる福音書より抜粋)

世界で最初のクリスマスは、さびしいベツレヘムの町の薄汚れた家畜小屋で「救い主イエス・キリストの御降誕」のお祝いであったのです。

イエス・キリストは世界中で誕生を祝われる特別な方です。ぜひ今年のクリスマスは、その意味を踏まえてお祝いいただきたいものです。

その意味とは、あなたの人生に大に関わりがあるのです。さて、すべての人の生は3つの言葉で要約されます。「産まれて」「生きて」「死ぬ」です。注目していただきたいのは、「死ぬ」という点です。イエス様の御降誕を詳細に記述している聖書には、人間の生についても詳細に書かれています。

そして人間には、一度死ぬこと、死後にさばきを受けることが定まっている(新約聖書へブル人への手紙9章27節)

よくよく考えてみると、これをお読みのあなたの次の段階は、間違いなく「死」です。あなたは、死ぬ準備を整えていらっしゃいますか。葬式や遺言の準備ではありません。それは残された家族のための備えであり、あなたの死の備えではありません。あなたは自分の死後の永遠に対して備えはできておられますか。聖書はどのように教えてくれますか。

『キリスト・イエスは、罪人を救うためにこの世に來られた。』ということばは、まことであり、そのまますけ入れるに値するものです。 新約聖書テモテへの手紙第1章15節

クリスマスにプレゼントを贈る習慣のルーツには諸説がありますが、あなたに知っていただきたいのは、まことの神様からのプレゼントがあなたに用意されている、ということです。まことの神様であるイエス様は、あなたに永遠のいのち、天国への道を受け取っていただきたいと願ひ、十字架で身代わりのさばきを受け、三日目によみがえってくださいました。

「キリストは、聖書の示すとおりに、私たちの罪のために死なれたこと、また、葬られたこと、また、聖書の示す通りに、三日目によみがえられたこと(新約聖書コリント人への手紙第1章5章3節)」

罪を持っているがゆえに永遠のさばきに行かなければならない私たち人間を救うために、イエス様が犠牲となられたのです。

あなたを救いたいと願っておられるまことの神様は、愛といつくしみ深い方です。あなたも、今年のクリスマスにはまことの神様・イエス様の愛にこたえる時とされましよう。ころころからお勧めしたいと思います。

は教会の所在地やイベント情報

